

### ●対象輸送分野ごとの検討

対象輸送分野(加工食品、建設資材、紙・パルプ)において、本省で実施している懇談会で洗い出した課題やその解決のための施策については、地方の実情を踏まえ普及・展開していく。

### ●アドバンス事業の実施(重点実施事項)

対象輸送分野(紙・パルプ＝板紙・段ボール)における課題の整理や改善策の検討を進め、課題解決に資する試験的な取組を「アドバンス事業」として実施することとするので、協議会の構成員に積極的な取組が行われるよう必要な助言等をお願いする。

### 〈具体的な取組〉

#### ○対象輸送分野の選定(北海道)

今年度の協議会の実施事項について、8月9日に厚生労働省と国土交通省から通達が発出され、対象輸送分野の中から検討するテーマを選定することになり、北海道は、板紙(段ボール)の分野を選定する。

#### ○アドバンス事業の対象集団

対象輸送分野におけるサプライチェーンに関係する道内の主な段ボール製造工場等の発・着荷主、運送事業者等で構成する集団を対象として選定し、関係者による懇談会を実施。外部委託によるコンサルティングを受けながら課題の整理、課題に対する改善策について、検討する。

#### ○アドバンス事業の実施

懇談会で整理された課題から焦点を絞って、改善方法の検討・提案を行い、課題解決に資する試験的な取組を「アドバンス事業」として実施する。

#### ○実施内容

段ボール製造会社にヒアリングの結果、各社に共通して荷待ち時間が発生していることから、荷待ち時間の削減に向けて「トラック予約受付システム」の導入促進を図る。